

行動災害（転倒災害・腰痛など）予防のための

青い森 “+Safe” 協議会（第4回）を開催しました

青森労働局では、第三次産業を中心に増加している転倒災害や腰痛などの労働者の作業行動を起因とする労働災害（行動災害）を予防するため、令和4年10月に管内のリーディングカンパニー、地方公共団体、関係団体を構成員とする「青い森 “+Safe” 協議会」を、介護施設、小売業それぞれで設置しています。

今般、第4回目の協議会を開催しましたので概要をお知らせします。

青い森介護施設 “+Safe” 協議会

令和6年1月15日（月）に社会福祉法人平元会特別養護老人ホーム正寿園の園長ほか職員の案内により、施設内を巡回し腰痛予防対策や転倒災害防止対策についての現場視察を行いました。

担当者からは、ノーリフティングケア（介護用リフト等の使用）の導入等により、令和元年に比べ腰痛があると答えた労働者の割合が減少していることが「腰痛アンケート」でわかったこと等について説明が行われたほか、施設における転倒災害の発生状況等についても説明が行われました。

現場視察後は、青森合同庁舎に移動し、青森労働局から労働災害の現状や配布資料の説明を行ったほか、各構成員の取組事例発表と情報交換を行いました。

青い森小売店舗 “+Safe” 協議会

令和6年1月16日（火）に株式会社ユニバース青柳店の店長の案内により、店舗内を巡回し腰痛予防対策や転倒災害防止対策についての現場視察を行いました。

店長からは、転倒災害防止として、共有通路の清掃の徹底、チェックシートの活用、すれ違う際の声掛けの徹底、マットの使用等について説明が行われたほか、腰痛予防対策として、台車の使用方法等について説明が行われました。

現場視察後は、青森合同庁舎に移動し、青森労働局から労働災害の現状や配布資料の説明を行ったほか、各構成員の取組事例発表と情報交換を行いました。

青い森介護施設 “+Safe” 協議会構成員	青い森小売店舗 “+Safe” 協議会構成員
社会福祉法人奥入瀬会	株式会社サンデー
医療法人サンメディコ	株式会社マエダ
社会福祉法人スプリング特別養護老人ホーム福寿草	株式会社ユニバース
社会福祉法人平元会	青森県商工労働部労政・能力開発課
社会福祉法人緑風会	青森県商工会議所連合会
青森県健康福祉部高齢福祉保険課	
公益社団法人青森県老人福祉協会	

第4回青い森介護施設 “+Safe” 協議会



(現場視察)
特別養護老人ホーム正寿園の職員から
介護用リフトの説明を受けている様子



(協議会)
意見交換等を行っている様子

第4回青い森小売店舗 “+Safe” 協議会

(現場視察)
株式会社ユニバー
ス青柳店の店長か
ら台車の説明を受
けている様子



(協議会)
労働基準部長が挨拶している様子